

新しい市民病院を中心に健康とにぎわいの野洲駅南口整備が始まりました！

—— 「新しい自治体病院の実現」をめざします

「心と体の健康をテーマに
人と人がつながることで生まれるにぎわいづくり」

市民病院の整備推進のための予算と条例が3月に市議会でも可決され、野洲駅南口周辺整備と市民病院の整備計画を推進していくことが決定されました。市ではこれらの計画を、駅前周辺地域の課題解決と一体的に並行して推進する方針です。

【1】市民病院の建設整備

- 市民ニーズに応える医療サービス内容を具体化します
- 健全経営の確立に向けた組織管理システムなどを具体化します
- 機能的で市民に愛される建物構造やデザインを具体化します
- 人が行き来し合う交流/商業施設との連携方法を具体化します

【2】地域包括ケアや市民の福祉・健康づくり体制の充実

- 診療科や高度医療機関との連携システムを具体化します
- 健康づくりや介護予防の充実のために果たす機能を具体化します
- 病児保育や市民生活支援の充実のため果たす機能を具体化します

【3】周辺の地域課題への取り組み強化

- 駅前周辺の道路交通の円滑化に強化して取り組めます
- 坂王井川の治水対策に強化して取り組めます
- 景観重点地区にふさわしく地域になじむ施設整備を進めます
- 地域の防犯体制を維持し通行の安全を確保します

【4】交流/商業施設、市民広場の整備

- 交流/商業施設の内容や業種を具体化します
- 施設の整備手法や運営方法を具体化します
- 交流/商業施設の建物構造やデザインを具体化します
- 市民広場のデザインや活用方法を具体化します

《これからさらに具体化していくこと》

一体的に取り組み、早期の実現をめざします

◎市が運営する市民病院を野洲駅南口（小篠原2203-1）に整備します！

（根拠となる計画：条例）

中核的医療拠点のあり方基本方針（H25）

市立病院整備基本構想（H25）、市立病院整備基本計画（H26）

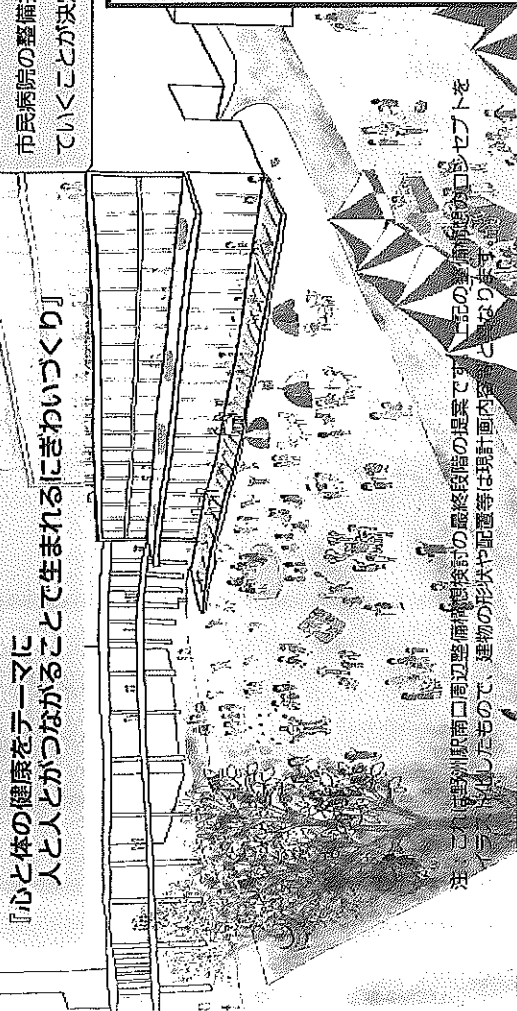
市立病院の整備及び運営に係る基金条例（H27）

◎市民病院と接続して「交流/商業施設」を整備します！

◎整備エリアの中央部に「市民広場」を整備します！

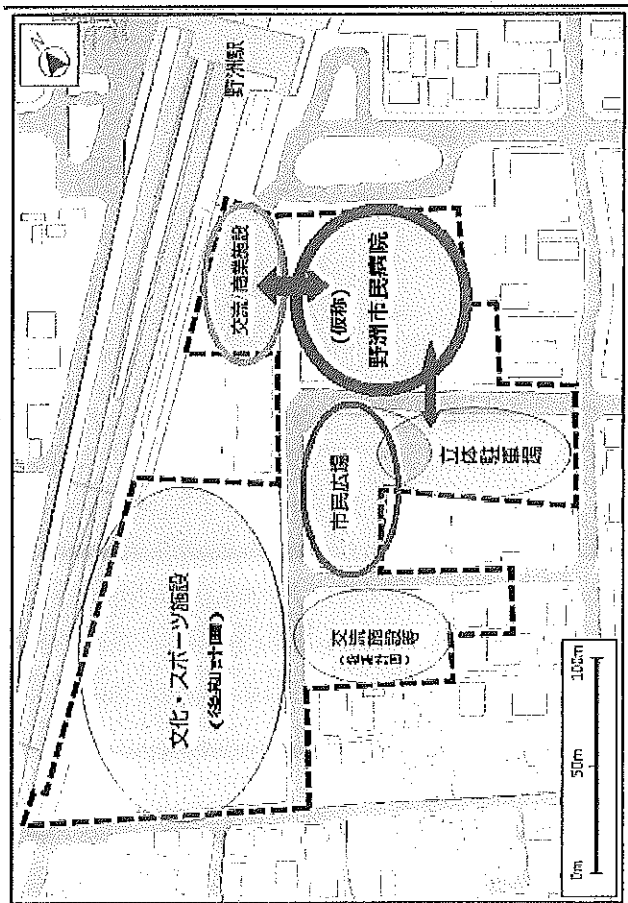
（根拠となる計画） 野洲駅南口周辺整備構想（H24検討～H27策定）

《これまで審議等を経て
決定してきたこと》



注：この野洲駅南口周辺整備構想は、最終段階の提案であり、上記の駅前周辺整備構想と一致するものではありません。また、この野洲駅南口周辺整備構想は、現行の土地利用計画に基づいて作成されたもので、建物の形状や配置等は現行計画内容とは異なります。

●野洲駅南口周辺整備構想（平成27年3月決定） 機能配置図



野洲駅南口周辺整備 施設概要

| | 敷地面積 | 延床面積 | 概算事業費 | 備考 |
|--------------------|----------|----------|---------|---|
| 病院 | 約5,500㎡ | 約15,000㎡ | 約55.3億円 | 病床数:199床 診療科:内科、小児科、外科など計9診療科 実施設計1.04億円、施工監理0.6億円、工事費53.7億円 |
| 立体駐車場 | 約2,600㎡ | 約16,000㎡ | 約5.4億円 | 収容台数:約250台 3層4段程度を想定 |
| 交流/商業施設 | 約2,000㎡ | (未定) | (未定) | 事業用定期借地による民間整備を想定 図書館分室、観光案内を含む情報発信、市民活動の拠点となる 交流機能、地産品の直売、飲食等の商業サービス、駅利用者のための駐輪場など |
| 交流施設等 (中後期) | 約2,600㎡ | 約3,500㎡ | 約7.4億円 | 210,000円/㎡×3,500㎡ |
| 文化・スポーツ施設 (中後期) | 約11,000㎡ | (未定) | (未定) | |
| 市民広場 | 約2,000㎡ | — | 約0.5億円 | 前期は部分整備(約1,000㎡) 26,000円/㎡×2,000㎡ |

整備スケジュール

| | 前期 | | | 中・後期 |
|-----------|-----|-----|-----|-----------|
| | H29 | H30 | H31 | H32 |
| 病院 | | | | H33~H45年度 |
| 立体駐車場 | | | | |
| 交流/商業施設 | | | | |
| 交流施設 | | | | |
| 文化・スポーツ施設 | | | | |
| 市民広場 | | | | |